

汚染拡大防止用の高機能・簡単組立テントを開発

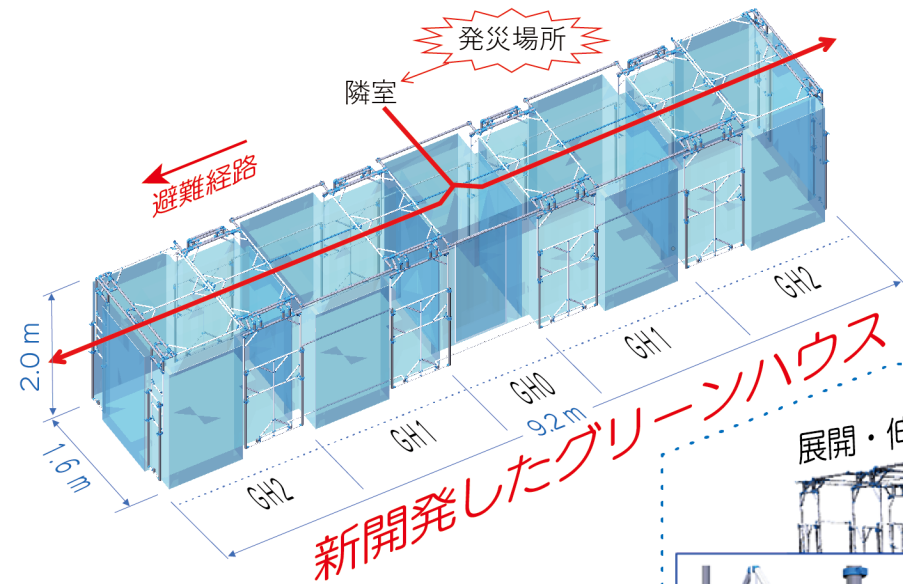
- 作業者の迅速な退避など、原子力施設の緊急時の安全対策強化に貢献 -

課題

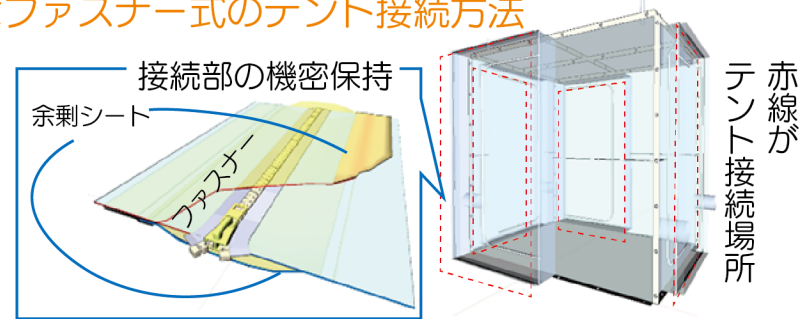
放射能汚染発生時、汚染発生場所の出入口には汚染拡大防止用の密閉テント（グリーンハウス）を設置し、作業者の身体除染等を行う。しかし、従来のグリーンハウスは設置に時間を要するなどの問題点があった。

成果

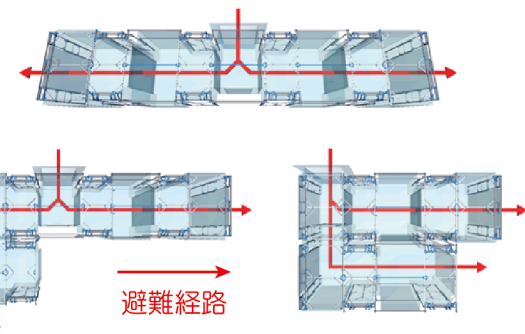
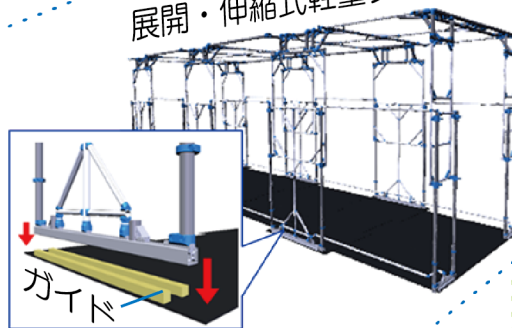
構造や材質を見直すことで、設置時間を従来の約 1/6 に大幅短縮、作業者の退避経路も複数化し、グリーンハウスのレイアウトの自由度も大幅に増加した。



簡便なファスナー式のテント接続方法



展開・伸縮式軽量フレーム



設置場所に応じた多彩な設営レイアウト

想定される 活用例

原子力施設の緊急時の安全対策強化に貢献し、国内外施設での利活用を期待
外界との環境を隔離したい施設への応用（化学・生物系研究施設、医療施設等）